

富山県地域医療確保修学資金(特別枠)について

令和4年度第1回
富山県医療対策協議会

資料1

令和4年8月2日(火)

○富山大学及び金沢大学の医学部における特別枠（修学資金）

- 富山大 入学定員110名（うち特別枠 10名:H21創設）
- 金沢大 入学定員117名（うち特別枠 2名:H22創設）
- 初期研修終了後**9年間**、**県内公的病院**等かつ**特定診療科**に勤務することを条件に、修学資金の返還を免除

○現行の特定診療科

小児科、小児外科、産科、麻酔科、救急科、総合診療科、
外科、乳腺外科、呼吸器外科、消化器外科

診療科別の特別枠医師数

特別枠医師（臨床研修終了後）の勤務状況

								(人)	
年次	医師 3年目	医師 4年目	医師 5年目	医師 6年目	医師 7年目	医師 8年目	計	構成割合	
貸与開始年度	H26	H25	H24	H23	H22	H21			
診療科別医師	6	12	9	9	5	4	45		
小児科		2	2	1			5	11.1%	
産科(産婦人科)	1		1	2		1	5	11.1%	
麻酔科	2	3	3	3	3	1	15	33.3%	
外科		4	1	1			6	13.3%	
救急科	1		1	2	1		5	11.1%	
総合診療	2	3	1		1	2	9	20.0%	

特別枠の見直しの方針

- 特別枠については、県内で特に不足する診療科の医師の確保に向けて、**産科専門医、小児科専門医等を優先して養成するという方針のもと、これまで一定の役割を果たしてきたところ**
- H30には「外科」を追加するなど、実情を踏まえた運用の見直しも行ってきたところ
- 富山大学や金沢大学から要望のある「内科」を特定診療科に追加することについては、**「内科」を対象とした場合、かなりの医師が内科を選択することが想定され、現在の特定診療科の医師を確保する効果が損なわれるおそれがあることから、現時点では「内科」は追加しない**

県内病院に採用された診療科別の専攻医数

	内科	小児科	皮膚科	精神科	外科	整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科	脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査	救急科	形成外科	リハビリ科	総合診療	総計
R4	15	3	1	8	4	0	3	2	1	1	1	0	2	0	0	1	2	2	4	50
R3	16	3	2	3	11	1	3	1	0	1	1	0	5	0	0	1	0	0	2	50
R2	15	3	2	2	8	0	7	1	1	1	0	0	6	0	0	1	0	0	4	51
R1	17	5	1	3	7	1	4	4	2	3	0	0	3	1	0	1	0	0	0	52
H30	19	1	1	2	6	2	4	2	1	1	1	0	7	2	1	2	0	0	2	54
計(R4～H30)	82	15	7	18	36	4	21	10	5	7	3	0	23	3	1	6	2	2	12	257
割合	32%	6%	3%	7%	14%	2%	8%	4%	2%	3%	1%	0%	9%	1%	0%	2%	1%	1%	5%	

(出典) 日本専門医機構「専攻医採用・登録者数」、富山県厚生部医務課調べ

来年度からの特別枠の見直し(案) ①

1 特定診療科に「感染症内科」を追加

- 次期（第8次）医療計画の内容に「新興感染症等の感染拡大時における医療」が追加
- 新型コロナをはじめ、今後も新興感染症が発生する可能性があることから、県内における感染症専門医の育成・確保を図る

2 特定診療科に「脳神経外科」を追加

- 県内の救急搬送患者において、発症後早期に適切な治療を受ける必要がある脳疾患患者が年間2,100件程度と一番多く、今後も高齢化の進展に伴い、増加が見込まれること
- 脳神経外科の専門プログラムを選択した医師が3名（H30～R4）しかいないこと（全体の1.1%）

急病にかかる疾病分類別搬送数の推移

(人)

	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)
全体	21,528	21,734	22,138	23,070	23,488	24,302	25,151	26,756	26,501	24,033
うち脳疾患	2,189	2,027	2,100	2,131	2,126	2,045	2,150	2,238	2,170	2,168
うち心疾患等	1,777	1,690	1,777	1,795	1,807	1,875	1,963	2,072	1,955	1,821
うち消化器系	1,361	1,376	1,577	1,803	1,695	1,864	1,793	1,902	1,924	1,764
うち呼吸器系	1,587	1,672	1,836	1,946	1,973	1,774	1,986	2,168	2,366	1,936

富山県消防防災年報より

医療計画における5疾病・6事業

5疾病	6事業
がん	<u>救急医療</u>
<u>脳卒中</u>	災害時における医療
急性心筋梗塞	へき地の医療
糖尿病	周産期医療
精神	小児医療
—	<u>新興感染症等の感染拡大時における医療 (次期計画から)</u>

来年度からの特別枠の見直し(案) ②

3 医師の地域偏在対策

- 義務年限9年間のうち、**医師多数区域（富山市）以外**の指定病院での勤務を**4年間義務付ける**

○厚生労働省が示す「医師のキャリア形成プログラム運用指針」においても、「医師少数区域等の医療機関における就業期間を4年間以上」としており、この指針の趣旨にも沿うことができる